

ひかり

2022年10月号



All Saints

日本聖公会 三光教会

第707号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

<http://nsskk.org/tokyo/church/sanko/stephen/>

創立 救主降誕 1912年(大正元年)11月2日

イエスは言われた。「この世の子らはめとったり嫁いだりするが、次の世に入って死者の中から復活するのにふさわしいとされた人々は、めとることも嫁ぐこともない。この人たちは、もはや死ぬことがない。天使に等しいものであり、復活にあずかる者として神の子だからである。」(ルカ 20:34~36)

失われた季節

司祭 アモス金 キム 大原 デウオン

何日か前に「四季2050」という演奏会の映像を見ました。2050年の気候予想データをもつて、人工知能(AI)がアルゴリズムを作り出してアレンジしたのを舞台にあげたものでした。ヴィヴァルディが作曲した原曲の跡は残っていたのですが、全体の雰囲気と流れは完全に変わっていました。うらかな春の日の鳥たちのさえずりは消えて、あやしく、冷え冷えとし、気が散る音が繰り返されました。豊かな実りと収穫感謝の季節である秋は、不協和音で不安感と呼び起こすような気がしました。生物種の絶滅の危険性を表すために一部の音を削除し、音楽の連続性が崩れていました。全体の演奏速度はかなり遅くて暗い感じがし、打楽器の音は強すぎてもがましい感じを持たせました。チェロとピアノ以外の演奏者たちは全員立ったままで演奏をし

ていて、その姿は不安でそわそわしているように見えました。

わたしたち人間にとつて、住んでいる場所と風土とは、情緒、つまり思いと感情、感じ方、考え方の源であり根本と言えるでしょう。極地方に住む人と熱帯地方に住む人の情緒が同じであるわけにはいかないです。都会に生まれ育った人と田舎で小さい頃を過ごした人の考え方、感じ方は違うはずです。すなわち、季節に対する感覚が変わると、或いは気候変動によって過ごし方が変わると、世界に対するわたしたちの態度も考え方も感じ方も変わるしかないということです。暗い雰囲気のある音楽「四季2050」は、28年しか残っていない遠くない未来に迎える世界についての音楽的預言でもありました。

AIの予測と違って、人類は既に危機を実感し、具体的な対策を講じ、効果的な計画を立て、持続可能な世界を実現するために動き始めました。2015年、フランスのパリでは、196ヶ国の満場一致で、産業革命前からの世界の平均気温上昇を「2度未満」に抑え、平均気温上昇「1.5度未満」

を目指す協定を採択しました。また、日本の政府は、2050年まで国内炭素排出量実質ゼロを実現し、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減すると発表しました。嬉しい動きではありますが、これは国家間の協定や政府の発表だけで実現できる問題ではないでしょう。個人個人のライフスタイルが問題ではないのでしょうか。ほとんどの人は、気候変動問題が深刻と認めながらも、快く今のライフスタイルを変えようとはしません。また、政府の対策に対して非現実的と言いつつ、問題の大きさに比べると人類にできることはないと言っている人がいます。でも、できるからやるのではなく、しなければならぬからやることもあります。結果が保証されなくても正しい道を歩むべきではないでしょうか。

「四季2050」のサブタイトルは「失われた季節」でした。その気持ち悪い音楽の作曲家は、ヴィヴァルディでも、AIでもなく、人類であると言いつついすぎでしょうか。落ち込むことはありません。これから新しい曲を造れば良いのです。

「私はあなたに悟りを与え、歩むべき道を示そう」

(詩編 32:8)

10月～11月の予定

- ◆10月
 - 16日(日) 聖霊降臨後第19主日
 - 17日(月) 殉教者主教イグナシウス
 - 18日(火) 福音記者聖ルカ日
 - 23日(日) 聖霊降臨後第20主日
 - 28日(金) 使徒聖シモン・使徒聖ユダ日
 - 30日(日) 聖霊降臨後第21主日
- ◆11月
 - 1日(火) 諸聖徒日
 - 2日(水) 諸魂日
 - 6日(日) 聖霊降臨後第22主日
 - 7日(月) 第110回三光教会創立記念日
 - 7日(月) 逝去者記念聖餐式礼拝
 - 10日(木) 主教教会博士レオ
 - 11日(金) 主教マルチン
 - 13日(日) 聖霊降臨後第23主日
 - 17日(木) 修院長ヒルダ
 - 20日(日) 降臨節前主日
 - 22日(火) 殉教者おとめセシリヤ
 - 23日(水) 殉教者主教ローマのクレメント
 - 27日(日) 降臨節第1主日
 - 30日(水) 使徒聖アンデレ日
- ◆12月
 - 2日(金) 日本聖公会初代主教ウイリアムズ
 - 3日(土) アジアの殉教者とフランシスコ・ザビエル
 - 4日(日) 降臨節第2主日

第110回 2022年創立記念礼拝

11月6日(日) (聖霊降臨後第22主日)

司式・説教

東京教区主教フランシスコ・ザビエル 高橋 宏幸 師

(堅信式を執り行ないます。)

*今年には主教杖巡日に合わせて11月第1週の主日に創立記念礼拝をお捧げいたします。

三光教会

ひかりっ子食堂
（子ども食堂）を
再開しました。



教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

はじめて教会にいらした方へ
礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。
●礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
●わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

礼拝のご案内

- 主日礼拝
午前 7:00 早祷・嘆願
午前 7:30 聖餐式
午前 9:00 ステパノ会
(日曜学校)礼拝
午前 10:30 聖餐式
午後 4:00 夕の礼拝
- 平日礼拝
月曜日から土曜日までは、
毎朝6:30の早祷に引き続いて聖餐式